

平成25年度

林業事業者等（造林・生産）との意見交換会

（8）その他（総合評価落札方式技術提案）

平成25年10月

森林整備部 経理課



国民の森林・国有林

近畿中国森林管理局





国民の森林・国有林

近畿中国森林管理局



KINKI・CHUGOKU Regional Forest Office

造林・生産事業における総合評価落札方式に係る技術提案の作成上の留意点

- 1 過去2年間の事業成績(様式7)を必ず添付すること。
その際、必ず、事業成績評定通知書のコピーを添付すること。
- 2 本店、支店又は営業所の所在の有無については、様式9-3の1-②
本店・支店又は営業所の欄に必ず記入すること。(会社の所在地があれば本店です。)
- 3 事業に関する表彰については、その事業(造林事業では造林事業コンテスト等、生産事業であれば、間伐コンクール等)の実行に関しての表彰状で有り、感謝状や貢献者の表彰は該当しません。
- 4 配置予定現場代理人について、造林又は生産事業に関する業務経験年数については、会社が昭和〇〇年～平成〇〇年〇〇に従事等の履歴証明書を必ず添付をお願いします。
- 5 配置予定現場代理人の経験については、その従事したことがわかる書類(事業成績通知表あるいは、現場代理人として従事したことを証明出来る書類)のコピーを必ず添付願います。(現場代理人の経験が無ければいりません)
- 6 配置予定現場代理人の資格については、その証明書を必ず添付してください。
(会社の証明だけではだめです。修了証書等が必要)
- 7 地域への貢献について、災害協定を結んでいる場合は、会社名が必ずわかるようにしてください。(地元消防団への協力事業はだめです。あくまで、災害があった場合に人員の派遣や機材(チェーンソー等)の提供の協定です。)
- 8 国土緑化活動で、「緑の募金」等は該当しません。あくまで、緑化活動で、植樹や下刈り、間伐等を行った場合で会社名が確認出来る資料(新聞記事やホームページ等の印刷をしたもの)が必要です。



- 9 ボランティア活動は、道路清掃や町内の花いっぱい運動等は該当しません。
(あくまで、森林に関するボランティア(森林教室の開催や間伐体験等の協力)を実行したことがわかる資料(新聞記事や実施のチラシ)で名前が確認出来るもの)
- 10 林業退職者共済については、配置作業員の雇用形態(様式9)に記載されている者の内、直接雇用者全員の退職共済手帳のコピーを添付してください。
- 11 事業の工程管理の工程表(様式11)については、作業工程の欄については、閲覧図書の事業内訳書をそのまま移記し、工程表を作成してください。
事業内訳にある作業種がない(たとえば生産でトラック運材がないとか)ことがありましたので、注意してください。
この際、工程表のバーが引かれていなかったり、前回提出した数値がそのまま残されていたり、単位が間違っていたりしています。
また作業工程が、造林であれば、防護柵が完成していないのに、植栽するとか、生産であれば、活用型の間伐が終了していないのに運材が終了するとか、手順が間違えていることがありましたので、注意してください。
- 12 事業の工程管理の工程表(様式11)の、技術的所見については、必ず記入してください。
- 13 安全管理の工夫と対策(様式10)については、具体的に何をして従事者の安全を確保するかを記述してください。(履行確認出来ることが必要です。)
- 14 事業上の課題に係る技術所見(様式12)及び品質の確認方法及び管理方法に対する技術所見(様式13)については、出された課題に対し、曖昧な表現(必要に応じて等)ではなく具体的な方法を記入してください。(履行確認出来ることが必要です。)
また、仕様書に書かれていることや仕様書以下となる提案があることがありますので、仕様書を熟読の上記述をお願いします。



安全管理への工夫と対策
(事業名：○○○○事業)

会社名：○○○ (株)

※下記の□のいずれかにチェック (白) すること。

- 標記の技術提案については以下のとおり提案します。なお、認められない場合には、標準案に基づき実施します。
- 標記の技術提案については以下のとおり提案します。なお、認められない場合には、入札参加を希望しません。
- 標記については、標準案に基づき実施します。

項 目	具体的な実施方法等	
	標準案が記載 (加対象外)	具体的対策が記載 (加対象)
保護具の着用	手袋・ヘルメット等保護具を完全に着用して安全確保に努める。	○○○○を全員に備付けて、安全確保を図る。
事業中の安全確保	関係者と連絡を十分取り事業中の安全確保に努める。	○○○○の指導を受け、作業員全員で○○○○を実施し、安全意識を高める。
	通勤途中の林道で○○な箇所があった場合、○○や○○を設置する。	通勤途中の林道で○○な箇所全てに○○や○○を設置する。

注) 抽象的な事項の記載ではなく、実施する具体的な内容を記載すること。
 なお、記載した内容が評価 (採用) されれば、提案者の責任において履行することとなる。(履行されなかった場合は、事業成績評定で減点することとなる。)



※閲覧図書の契約の作業工程別数量内訳書を移記し作成してください

(用紙A4横)

事業計画の工程管理 工程表

※バーは必ず記入してください。

※単位間違い、数量間違いが多い

事業名： ○○○事業
会社名： 株式会社 ○○

作業工程	単位	数量	9月		10月		11月		12月		1月		月	月	月	備考		
			10	20	10	20	10	20	10	20	10	20	10	20	10		20	
全木伐倒 (活用型間伐)	(ha) m ³	(42.55) 1,650	[Red bar spanning from 9/10 to 12/20]															
全木伐倒 (存置型間伐)	(ha) m ³	(53.56) 2,340		[Red bar spanning from 10/10 to 1/20]														
集造材・運材	m ³	1,300		[Red bar spanning from 10/10 to 12/20]														(活用型保育間伐より長いこと)
トラック運搬	m ³	1,000		[Red bar spanning from 10/10 to 12/20]														(集造材・運材と同じか長いこと)
地拵	ha	2.54	[Red bar spanning from 9/10 to 9/20]														地拵は植付より先	
植付	ha	2.54		[Red bar spanning from 10/10 to 12/20]														同じ小班なら、防護柵設置後に植付
防護柵新設	m	1,500	[Red bar spanning from 9/10 to 9/20]														地拵と同時進行 植付より先	
歩道新設	m	620	[Red bar spanning from 9/10 to 9/20]														地拵と同じ。植付より先	
計画事業期間 ○○ 日間 (自○○年○月○日 至○○年○月○日)																		

■ 事業期間の設定、工程管理に係わる工夫等技術的所見 (1枚で記載しきれない場合は頁を追加) ※必ず記入してください (具体的な記入があれば評価)

- ① (例) ○○を行うため、××と□□を△△する。
- ② 活用型、存置型の伐倒を同時に進めるため、○○を行う。



国民の森林・国有林

近畿中国森林管理局



事業上の課題に係わる技術的所見
(事業名：○○○○事業)

会社名：○○○ (株)

※下記の口のいずれかにチェック (口) すること。

- 標記の技術提案については以下のとおり提案します。なお、認められない場合には、標準案に基づき実施します。
- 標記の技術提案については以下のとおり提案します。なお、認められない場合には、入札参加を希望しません。
- 標記については、標準案に基づき実施します。

◆ 事業上の課題	残存木の保護方法について
----------	--------------

項 目	具体的な対策方法 (提案)	
	標準案が記載 (加対象外)	具体的対策が記載 (加対象)
伐採方法について	伐採木が残存木を直撃しないよう受口を必ず作り、伐倒方向が狂わないよう伐倒する。	残存木を傷つけないよう○○○○○を設けて伐倒する。
集材方法について	集材で使用する支柱は、傷つけないよう十分注意する。	○○○○等を使用して、残存木を傷つけないよう集材する。 ○○器具を使用し、残存木を傷つけないよう集材する。

注) 抽象的な事項の記載ではなく、実施する具体的な内容を記載すること。
 なお、記載した内容が評価 (採用) されれば、提案者の責任において履行することとなる。(履行されなかった場合は、事業成績評定で減点することとなる。)



品質の確認方法及び管理方法に対する技術的所見
(事業名：○○○○事業)

会社名：(株)○○林業

※下記の□のいずれかにチェック (○) すること。

- 標記の技術提案については以下のとおり提案します。なお、認められない場合には、標準案に基づき実施します。
- 標記の技術提案については以下のとおり提案します。なお、認められない場合には、入札参加を希望しません。
- 標記については、標準案に基づき実施します。



◆ 課 題	下流域における濁り対策について	苗木の活着率の向上
-------	-----------------	-----------

項 目	具体的な提案内容 (対策)	
	標準案が記載 (加対象外)	具体的対策が記載 (加対象)
水質汚濁防止について	大雨時には集材・運材作業は実施しない。	濁り水が出ないように○○○○の施設を設置する。 濁り水が出ないように○○○○機械・○○器具を使用する。
苗木の活着率の向上	苗木をチェックし、悪い苗木は取り替える。	苗木の活着率の向上のため、○○等の工夫を行う。

注) 抽象的な事項の記載ではなく、実施する具体的な内容を記載すること。
 なお、記載した内容が評価 (採用) されれば、提案者の責任において履行することとなる。(履行されなかった場合は、事業成績評定で減点することとなる。)

